立教池袋 中学校

所在地／〒171-0021　豊島区西池袋5-16-5
ＴＥＬ／03-3985-2707
学校長／豊田 由貴夫
創　立／1874年、米国聖公会ウィリアムズ主教が開設した私塾が前身。2000年、池袋にも高校が開校し、現校名となる。
ＵＲＬ／ikebukuro.rikkyo.ac.jp

	1年	2年	3年
男子	151名	150名	148名
女子	—	—	—
クラス数	4組	4組	4組

中高総生徒数／880名　併設小から 約39%

〈交通アクセス〉
JR、東京メトロ各線、西武池袋線、東武東上線「池袋」駅より徒歩10分、東京メトロ有楽町線・副都心線「要町」駅より徒歩5分、西武池袋線「椎名町」駅より徒歩10分

大学との連携を活用して、深く掘り下げた学習を実現

キリスト教の精神に基づく人間教育を通して、社会と世界に貢献する人材の育成をめざしています。礼拝や聖書など宗教関連の授業や行事もあり、国際交流やボランティア活動も盛んです。赤いれんがの校舎は立教大学のキャンパスに隣接し、大学との強い連携の下、中・高・大10年間の一貫連携教育を行っています。学習面では点数主義を排した独特の教育が特色で、自由研究や選択講座など、自己啓発型学習も積極的に取り入れています。最先端の設備が整った新総合体育館や新教室棟も、生徒の学習意欲を向上させます。

スクールライフ

●教育内容

各教科とも点数だけで成績を判定せず、定期テストや授業態度、提出物などの総合判断で、目標に達すれば合格とする「認定制」を採用。英語は一部で少人数制を敷き、中学では帰国生を中心とした特別クラスも編成しています。中学では独自の「選科」の授業を週2時間設け、学力補充や理科演習、英会話、時事問題など、約60の講座から生徒が自由に選択・履修。夏休みには、立教大学の学生ボランティアによる個別指導も行い、弱点補強や発展学習に役立てています。また、礼拝の時間と聖書の時間を週1時間設けているのも特徴です。高校では立教大学特別聴講生制度や、大学教授による特別授業を用意するなど、高度な学問に触れる機会も豊富です。

■主要5教科の週当たり時間（コマ）数

	英語	数学	国語	理科	社会
1年	7	4	5	3	3
2年	7	4	4	4	3
3年	7	4	4	4	4
合計	21	12	13	11	10

◎1日当たりの授業コマ数：50分×6時限
◎登校時間：8時20分　※水曜日のみ8時

●部活動

さまざまな大会に出場し、多くの受賞経験を持つ科学部、全国大会入選・入賞の数理研究部をはじめ、陸上競技部、水泳部、庭球部、鉄道研究部、美術部、文芸部などが全国大会出場の実績を残しています。
○文化系／英語、演劇、写真、聖ポーロ会、地歴研究、天文、美術、放送研究、鉄道研究、数理研究、吹奏楽、科学など
○体育系／剣道、サッカー、山岳スキー、庭球、バスケットボール、野球、水泳、陸上競技、卓球、釣り同好会

●行事

礼拝などの宗教行事、秋の体育祭、R.I.F.（文化祭）のほか、フィリピンの山村にある小学校に医薬品を贈る活動や、老人ホームでのワークキャンプ、保育ボランティアなど、奉仕活動に積極的に取り組んでいます。

●修学旅行・研修旅行

中1・2は宿泊キャンプを実施。中1は仲間づくり、クラスづくりを目的としたプログラムを行い、中2は学年づくりと環境教育を軸としたプログラムを現地のレンジャーとともに行います。校外学習は中3が本州、高2は北海道、九州、沖縄で実施。前年度に中学4コース・高校4コースをつくり、生徒は希望のコースを選びます。国際交流も盛んで、アメリカの学校との短期交換留学や、希望者対象のアメリカキャンプも夏休みに行われています。

マネーガイド

■2023年度納付金（諸経費を含む）

	入学金	授業料	施設費	その他	計
入学手続時	300,000円	0円	100,000円	0円	400,000円
初年度総額	300,000円	624,000円	378,000円	60,000円	1,362,000円

※期日までに入学辞退を申し出た場合、維持資金の一部（10万円）を返還

◎寄付金：1口10万円、3口以上（任意）
◎授業料：3期分納
◎特待生制度：なし
◎奨学金制度：経済的理由により就学困難と判断される者に授業料・維持資金を貸与

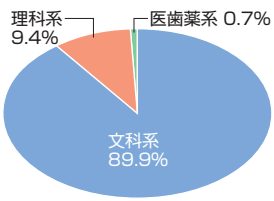
サピックスからの合格実績（過去3年）	'21	'22	'23
	31名	39名	44名

進学指導の概要

中学同様、高校での評価も「認定制」で行われます。高1では共通科目を履修。高2から選択科目が設けられ、高3になると自由選択科目が加わります。大学との連携教育に力を入れており、高1では立教大学の教授・准教授による「特別講座」を受けることができます。各学部から1名ずつ教授が来校し、専門研究の内容などについて、経験談を交えながらわかりやすく説明。学部選びに役立たせるなど、重要な進路指導の1つになっています。高3になると、大学の100以上の講座から授業を受講することができ、高校や大学の履修単位とすることも可能です。

また、特別プログラムとして高1からキャリア学習がスタート。キャリアの考え方について、大学の先生の講演を聴き、「職業・仕事」について調べたうえで、実際に各分野で活躍している立教OBへインタビューを実施します。なお、立教大学へは学業成績だけでなく、自己推薦ポイントや卒論の評価などを総合して推薦されます。他大学への進学希望者には、個別に進路指導を行っています。

■現役大学進学者の進路の内訳



★他大学への合格実績(2023年度)東北大1名、横浜国立大1名、慶應義塾大5名、早稲田大5名、東京理科大2名、中央大1名、明治大3名など

■併設大学（立教大学）への推薦状況

※2023年度に開設された新学部

	文学部	経済学部	社会学部	法学部	理学部	観光学部	コミュニティ福祉学部	経営学部	現代心理学部	異文化コミュニケーション学部	GLAP	スポーツウエルネス学部※
21年	19名	27名	18名	22名	2名	10名	2名	16名	5名	6名	1名	
22年	17名	27名	18名	22名	4名	10名	2名	16名	5名	6名	1名	
23年	22名	27名	18名	24名	9名	2名	一名	16名	2名	6名	1名	1名

★指定校推薦枠（2023年度）慶應義塾大1名、国際基督教大1名、北里大1名など

入試情報

■過去3年間の入試結果

		募集人員	応募者	受験者	合格者	実質倍率
21年	帰国	約20	106	102	33	3.1
	一般1回	約50	309	272	87	3.1
	一般2回(AO)	約20	241	210	20	10.5
22年	帰国	約20	101	98	33	3.0
	一般1回	約50	293	250	93	2.7
	一般2回(AO)	約20	206	183	20	9.2
23年	帰国	約20	83	78	31	2.5
	一般1回	約50	343	301	96	3.1
	一般2回(AO)	約20	225	192	20	9.6

■2023年度入試 受験者の教科別平均点

		算数	国語	理科	社会	合計
一般1回	4科	61.8	61.9	26.9	31.3	181.8
一般2回(AO)	2科	53.9	67.8			121.7

○配点：算国＝各100点　理社＝各50点
○合格最低点：1回　200点　2回　122点

23年の募集要項

※以下は2023年の募集要項です。2024年の要項は学校の発表をお待ちください。

入 試 日／①2月2日 ②2月5日 帰国12月3日
募集人員／男子約90名(①約50名 ②約20名 帰国約20名)
合格発表／①2月3日 ②2月6日 帰国12月5日
※ホームページにて発表
手続締切／①2月3日 ②2月6日 帰国12月5日
試験科目／国語(50分・100点)、算数(50分・100点)、理科(30分・50点)、社会(30分・50点)
※①は4科、②は2科
面　　接／②のみあり(自己アピール面接)
帰国生のための試験／国語(50分・100点)、算数(50分・100点)、面接(個人)
※英語(外国語)力は、希望者のみ個人面接時に口頭で実施
受 験 料／30,000円

公開行事・説明会予定

【入試学校説明会】要予約
7月　8日(土)13時～
9月　6日(水)18時30分～(イブニング説明会)
10月14日(土)13時～
【ミニ校舎見学会】
長期休暇中を含む、学校が指定する日時で開催(ホームページで告知)
【R.I.F.(文化祭)】個別相談あり
11月　2日(木)10時～15時
11月　3日(祝)　9時～15時
◆変更・中止の可能性もあります。必ず学校ホームページで確認してください。

サピックスOBの声

●毎日礼拝の時間があり、行事や生徒会の集会の前にも礼拝を行います。学習面で特徴的なのは週3コマ、20種類の授業から自由に選択できることです。なかでも、映画を通して英語を学ぶ授業は人気が高く、履修希望者が定員を超えたときは抽選になります。